

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名: 共同生活援助事業ケアホームこの葉

日にち: 令和7年9月8日(月)

時間: 10:00~12:00

場所: KOCO・ジャム あいユニット

出席者: 入居者1名、入居者家族2名、地域の関係者2名、福祉の知見を有する方1名
事業所職員4名

1. 開会挨拶

理事長より、事業運営への協力への御礼、会議の目的の説明

管理者より、会議への参加、理解への御礼

2. 出席者紹介

自己紹介

3. 会議の趣旨・目的

管理者より地域連携推進会議の趣旨を説明

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の方への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

※地域連携推進会議設置要綱の提示・確認

4. 施設見学

※居室内見学は事前に承諾を得た方のみ実施

- ・7年が経過しているというが、とても綺麗に保てている。特に浴室は大変きれいな状態。職員の努力が感じられる。
- ・機械浴やリフトの設備を見ることが出来、車いすの方の生活が垣間見られた。
- ・それぞれのユニットで状況に応じた環境設定がされている。
- ・玄関がテンキ入力での施錠開錠となっており、安全性が高い。
- ・利用者の特性に合わせた支援をしている。
- ・介助用ベッドなど設備を整えるのも大変だと思う。

5. ケアホームこの葉の日常の様子・取り組みについて

- ・パンフレット・掲示物を用いて、各ユニットの説明。

- ・いろはユニットは皆でリビングで過ごすことが多い、みらいユニットは、利用者自治会でそれぞれが目標設定し互いに刺激し合っている、あいユニットは生活スタイルが多様だが、自然と声を掛け合い譲り合って生活している等、各ユニットの特徴について説明をした。

6. 意見交換

参加者からは、以下のようなご意見・感想が寄せられました。

- ・公民館事業への参加促進のヒントになった。
- ・障害理解を深めたい。
- ・初めての見学で新鮮だった。
- ・利用者自治会の活動を高く評価する。
- ・今後、市の障害福祉課職員が参加をすることで、障害者が参加しやすい講座やプログラムの開設に繋がるのではないか。
- ・運営の大変さを実感した。
- ・入居出来たことを感謝すると共に、地域との繋がりへ期待する。

7. 次回開催について

- ・次年度も同様の構成で実施予定。
- ・入居者、入居者家族については、今年度参加以外の方に参加を依頼する予定。

8. 閉会挨拶

- ・出席者への御礼
- ・今後の事業運営への協力と関係づくりのお願い